

23年マリノス加入

サッカー・J1リーグの横浜F・マリノスは7月29日、北海道大谷室蘭高出身の村上悠紕選手(20)＝関東学院大3年＝の2023年(令和5年)シーズンの加入内定を発表した。JFA・Jリーグ特別指定選手に認定され、学生のまま試合に出場できる。

(浪越崇宏)

村上選手は函館市出身。函館のクラブチームなどに所属しサッカーを始めた。高校は北海道大谷室蘭に進学。入学時からチームスタッフの目に留まった。技術力やシュート精度が高く、得点感覚にも優れ、1年生の中では唯一、大会登録メンバーに名を連ねていた。

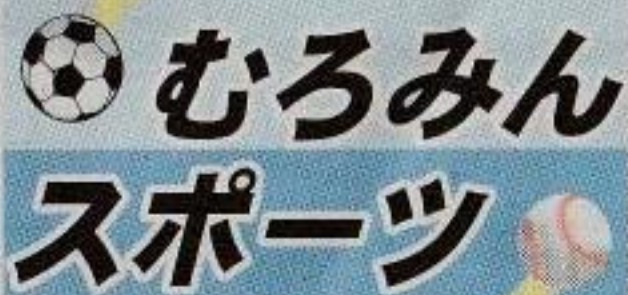
2年生になり、チームの中心としての役割や期待を受け、背番号10を背負った。主にFWとして活躍し、全国高校総体(インターハイ)出場に貢献した。卒業後は関東学院大に進んだ。昨年、関東大学リーグ2部で得点王とベストイレブンのタイトルを獲得した。

高校時代に指導した及川真行監督は、大学でのプレーを映像で確認。「体つきが変わった。相当、努力しているのでは」と成長に目を細める。

「ここからがスタートライン」。代表クラスが集まるチームでのレギュラー争いは厳しい道のりが待っている。「試合に出場するのを楽しみにしている」とさらなる飛躍に期待を寄せた。



大谷室蘭高時代に背番号10を背負いプレーする村上選手＝2017年

**むろみん
スポーツ**